

アメリカの学校制度 | 資格

～ニューヨークで資格をとって、世界へジャンプ！～

ニューヨークで取る資格だからこそ、価値がある！

様々な資格や認定証が入手できるビッグアップル、ニューヨークならではのスクールやクラスを幅広いジャンルから、ご紹介します。 (文/吉藤美智子 Michiko Yoshifuji)



プロの犬訓練士を養成する学校ペット・カントリー・クラブ編 犬訓練を通じて、自己を磨く



「褒美を与えてスキルを覚えさせる」というアプローチではなく、「いいところはきちんと褒める一方で、間違った行動をしっかりと直す」。つまり、「褒美のためだけではなく、飼い主の意図を理解させて行動させる」という犬の本能を生かしたハイレベルの訓練が、ヨーロッパ式の犬訓練法「Schutzhund = シュツハウンド (ドイツ語で防衛犬という意味)」だ。犬の持つ精神的安定性、忍耐力、嗅覚力、意志力、勇気などを実演 / 評価するシュツハウンド競技会はグローバルに開催されているが、この競技会で腕前をご披露できるプロの犬訓練士を養成する学校が「ペット・カントリー・クラブ」だ。

マンハッタンから車で約1時間。ニュージャージー州とペンシルバニア州の境界にある、緑に囲まれた壮大な施設では、犬訓練士養成学校経営に加え、家庭犬 / 警察犬などのトレーニング・サービス、犬の預かり & グルーミング・サービス、ジャーマン・シェパードの販売なども行われている。

同クラブ・オーナーのアンドレス氏は、「North Jersey Schutzhund and Police Association」クラブのリーダーでもあり、25年以上の実績を誇る犬訓練のベテランだ。同校のインストラクターでもあり、体験に基づく最上級のスキルやノウハウを、実践的に指導している。「特に入学時期や規定カリキュラムなどはありません。犬と学生のニーズやレベルに合わせてパーソナライズしたトレーニングを提供しています。犬が好きで、犬の気持ちを理解し、トレーニングへのモチベーションがあれば、初心者でもチャレンジ頂けます」とアンドレス氏。

クラスは火、木、土の週3回だが、パートでの受講も可能。コマーシャルコースとマスターコースと2種類あるが、卒業にかかる期間は、犬の年齢やスキル、学生のレベルやペースによって異なる。平均的には、コマーシャルコース卒業には平均約2年～2年半(約2000時間)、マスターコース卒業には平均3年～3年半(約4500時間)かかる。コマーシャルコースのゴールは、ベーシックな従順訓練法の習得であり、家庭犬の問題行動のしつけやトレーニングなどをきっかけに始める人が多く、卒業後は、訓練士としてのビジネス、ドッグ・シッティング、ケンネル勤務などのキャリアの道が開けてくる。一方、マスターコースは、従順訓練法に加え、犬が人間の跡を辿るトラッキングと防衛トレーニングが加わる。犬の性質や行動までをじっくりと訓練するので、独自のケンネル経営など、本格的な開業も夢ではない。この他、警察犬、麻薬検出、操作救助などのトレーニングもオプションで受けられる。両コースとも卒業後は卒業証書が発行され、学費は、犬の年齢やレベルに合わせて、アンドレス氏と相談の上、決定される。

犬の訓練士に問われる性質について、「犬は生き物ですから、機嫌や調子が悪かったり、攻撃的になったりすることもあります。だからこそ、辛抱強く犬と向き合う忍耐力と、状況に迅速に対応する能力が必要になります」とコメントする同クラブ日本人スタッフのクミコさん。



犬の訓練は子育てのようなもの。だからこそ犬への訓練を通じて学ぶことは無数にあり、愛犬を通じて自己発見もありえそう。まずは無料見学コースで、実際にトレーニングの雰囲気を感じてほしい。



ペット・カントリー・クラブ

Pet Country Club

Pet Country Club
929 Highway 12 West Frenchtown, NJ 08825
Tel: 1-800-605-DOGS
Fax: 1-908-996-7272
www.petcountryclub.com
Email: pcci@petcountryclub.com



[サイトポリシー](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright © 2007 iSeeNY.com All rights reserved.
当サイト掲載の記事、写真、イラスト等の無断転載を禁じます。

[iSeeNYサービス内容](#) [お問い合わせ](#)